



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月13日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9517 URL http://www.erec.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本名 均
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 竹股 邦治 TEL 03 (3243) 1167
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,956	27.7	1,926	61.5	1,825	62.4	1,298	80.8
2019年3月期第1四半期	12,492	38.2	1,192	1.5	1,124	△0.3	718	△5.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 814百万円 (△59.2%) 2019年3月期第1四半期 1,997百万円 (45.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	25.63	25.46
2019年3月期第1四半期	14.20	14.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	74,777	26,057	26.4
2019年3月期	75,024	25,824	25.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 19,727百万円 2019年3月期 19,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,042	44.4	7,720	64.2	7,189	67.3	3,863	39.7	76.34

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	50,871,000株	2019年3月期	50,811,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	190,202株	2019年3月期	207,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	50,649,585株	2019年3月期1Q	50,562,459株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（補足説明資料について）

同日に当社ホームページ（<https://www.erec.co.jp/ir/>）に掲載いたします。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界を取り巻くエネルギー情勢は、大きく変化しております。地球温暖化対策に関する国際的な枠組み「パリ協定」が2016年に発効され、気候変動という大きな問題に対して、各国はさまざまな施策を進めています。日本国内においても、「エネルギー供給の低炭素化」と「エネルギーセキュリティの向上」等の観点から、再生可能エネルギーへの導入が急速に拡大しております。

このような状況の下、当社グループは、2019年5月公表の「再生可能エネルギーリーディングカンパニーとして、日本の脱炭素社会の実現に貢献する」とした、当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の基本方針に基づき、燃料事業から発電事業、電力小売事業までの一貫した電力事業を各事業分野において一層強化してまいります。中長期的な環境変化を見据え、再生可能エネルギーの競争力強化と自立を軸に各事業分野において更なる進化に向けた取り組みを進めております。

電力小売事業については、全国的寒気に覆われた時期があり気温は前年に比べ低温でしたが、販売電力量は順調に増加いたしました。低圧分野では新規パートナーとの提携やサービスメニューの見直しなどの取り組みにより、販売電力量は154百万kWh（前年同期比+26.2%）と増加いたしました。2019年7月からは沖縄エリアにおいて供給を開始いたします。高圧分野では、依然として厳しい競争環境下にあるものの、新規パートナーの獲得施策に加えて、各種キャンペーン等を講じた結果、販売電力量は413百万kWh（前年同期比+22.5%）と増加いたしました。また、2019年7月1日より東京電力エナジーパートナー株式会社との共同出資会社「エバーグリーン・マーケティング株式会社」が電力供給を開始いたしました。全国（沖縄県を除く）の特別高圧・高圧のお客様に対し、安定した供給力をベースに、省エネ・省コストに資する価値や再エネ由来の電源等環境価値を付加したサービス等を提供してまいります。

発電事業につきましては、土佐発電所は6月23日から定期検査を実施いたしております。佐伯発電所は定期検査を実施し、検査完了後には計画通りに稼働しております。また、現在建設中の豊前バイオマス発電所、大船渡バイオマス発電所は、2020年1月の営業運転開始に向け、順調に建設を進めております。沖縄うるまバイオマス発電所は、本年5月建設工事を開始しました。

燃料事業については、安定かつ低廉な燃料調達を目的として、商社調達に加え自社調達を進めており、また更なる新規サプライチェーンの拡充を図っております。Non-FIT大型バイオマス発電所向け燃料調達に関しても、調達ソースの有力候補であるロシアやベトナム等との調整を積極的に進めております。

なお、販売費及び一般管理費についても、全体的に見直しを行い一層のコストダウンに努めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15,956百万円（前年同期比27.7%増）、営業利益は1,926百万円（同61.5%増）、経常利益は1,825百万円（同62.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,298百万円（同80.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は22,080百万円となり、前連結会計年度末に比べ120百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は52,696百万円となり、前連結会計年度末に比べ126百万円減少いたしました。これは主に減価償却費の計上による減少、投資有価証券の評価損による減少によるものです。

この結果、総資産は74,777百万円となり、前連結会計年度末に比べ246百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は16,962百万円となり、前連結会計年度末に比べ325百万円減少いたしました。これは主に買掛金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債は31,758百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円減少いたしました。これは主に返済により長期借入金が増加したことによるものです。

この結果、負債合計は48,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ479百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は26,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ232百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

この結果、自己資本比率は26.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、2019年5月13日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,281	8,352
売掛金	8,051	9,803
原材料及び貯蔵品	351	454
未収入金	3,230	3,188
その他	284	281
流動資産合計	22,200	22,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,286	3,225
機械装置及び運搬具(純額)	14,246	13,933
土地	747	747
建設仮勘定	25,442	25,835
その他(純額)	84	101
有形固定資産合計	43,806	43,844
無形固定資産		
その他	1,857	1,865
無形固定資産合計	1,857	1,865
投資その他の資産		
投資有価証券	2,123	1,912
関係会社株式	1,301	1,277
繰延税金資産	429	495
敷金及び保証金	536	594
その他	2,868	2,838
貸倒引当金	△99	△131
投資その他の資産合計	7,158	6,987
固定資産合計	52,823	52,696
繰延資産		
株式交付費	1	0
繰延資産合計	1	0
資産合計	75,024	74,777

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,717	5,399
短期借入金	5,900	5,900
1年内返済予定の長期借入金	1,856	1,766
未払金	2,696	2,711
未払法人税等	871	604
賞与引当金	86	52
その他	158	527
流動負債合計	17,287	16,962
固定負債		
長期借入金	27,303	26,897
退職給付に係る負債	47	41
資産除去債務	2,785	2,788
繰延税金負債	28	21
役員報酬BIP信託引当金	93	88
デリバティブ債務	1,317	1,563
その他	338	356
固定負債合計	31,913	31,758
負債合計	49,200	48,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,168	5,175
資本剰余金	4,639	4,646
利益剰余金	10,709	11,397
自己株式	△185	△169
株主資本合計	20,332	21,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	△99
繰延ヘッジ損益	△992	△1,216
為替換算調整勘定	14	△6
その他の包括利益累計額合計	△898	△1,321
非支配株主持分	6,390	6,329
純資産合計	25,824	26,057
負債純資産合計	75,024	74,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	12,492	15,956
売上原価	10,073	12,632
売上総利益	2,418	3,324
販売費及び一般管理費	1,226	1,397
営業利益	1,192	1,926
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	6	7
その他	3	2
営業外収益合計	17	16
営業外費用		
支払利息	41	66
支払手数料	21	23
持分法による投資損失	11	22
その他	11	5
営業外費用合計	85	118
経常利益	1,124	1,825
税金等調整前四半期純利益	1,124	1,825
法人税、住民税及び事業税	315	549
法人税等調整額	38	6
法人税等合計	354	556
四半期純利益	770	1,268
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	52	△29
親会社株主に帰属する四半期純利益	718	1,298

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	770	1,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△178
繰延ヘッジ損益	1,204	△255
為替換算調整勘定	20	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	2	1
その他の包括利益合計	1,227	△454
四半期包括利益	1,997	814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,947	875
非支配株主に係る四半期包括利益	49	△61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。